

アグリアスさんが好きすぎて生きるのがつらい!!

き...気持ちちはありがたいが...

変なところを触るな...!

そっちの方が強いんだし斬ってくれてかまわないよ!

仮にも...ラムザ殿のもとに集っている仲間に剣を向けるなど...

愛する人に斬られるなら本望だ!

何...!

強い!

見や...
VPR...

いつ見てもそのエロいかっこに我慢できなかったんだ

ごめんね ちよっとでいいんでそのまま...

はあ...
こ...こ...こ...

汚らしい

こすらしてくれたらそれでいいんで...
がッ我慢できなくて

ここ...!
押すとくぼんで嫌!

服の上からでもエロいよ...

少し耐えれば...
すぐ終わる

あー...
良い...

あー...
あー...
あー...





中...
しまつて
指にすいついて
くるよ!

もう気は
済んだらう...
早く離せ...

いやもつと
ちゃんと掃除
しないと!

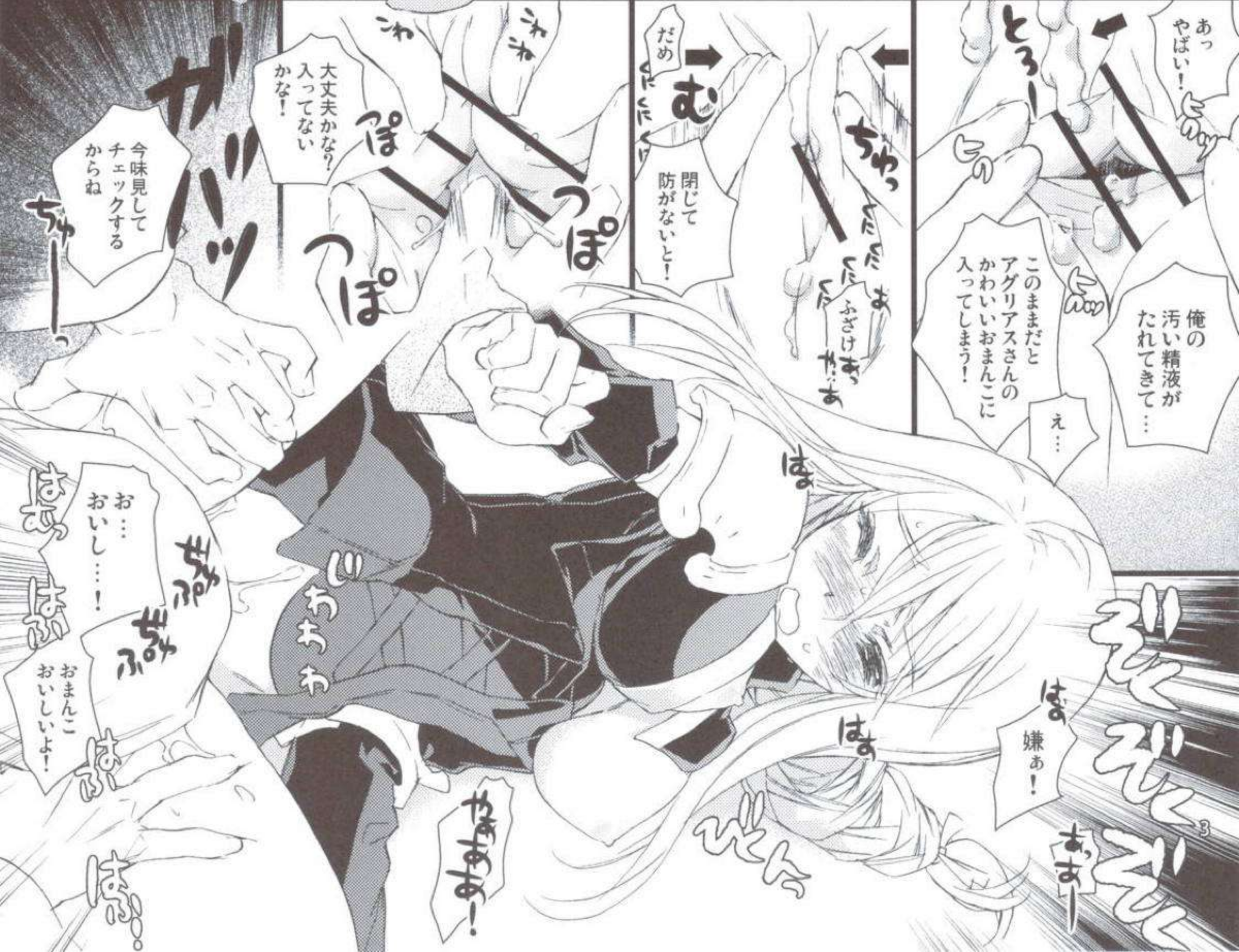
今度は
くちで

吸い出す
からね!

ああ...

ヒロすぎ...

じんじんして
熱い...



あつ
やばい!

俺の
汚い精液が
たれてきて...

このままでと
アグリアスさんの
かわいいおまんこに
入ってしまう!

え...

閉じて
防がないと!

大丈夫かな?
入ってない
かな!

今味見して
チェックする
からね

嫌あ!

お...
おいし...!

おまんこ
おいし...



く…っ

やや！
こんなところに
ジャストな
お掃除棒が！

ああ…
かわいいおしりが
俺の汚い精液で
汚れて！

こすって
きれいにする
からね！

びきびき

大変だ！
口と指だけじゃ
奥まで掃除
できない！

もっと
長くて太くて
かたいものを使って
かきださないと！

え…？

ああえっちな
入口が…！！

俺のちんこ
ちゅちゅするたびに
ひくひくして！

言わないで！

いやらしい
動きしてる…！



あっ先っぽ
入っちゃった♡

いや！
やめて…！！

ちゅちゅ
ほ

ぎゃ…

いれないで！

だ…大丈夫だよ
これはただの掃除で
セックスじゃないから
安心してね

あうっ

よしっ
掃除のために

ちよっとちんこの
角度を変えてみよう！

は…？



こんにちは、本日は当サークルへお立ち寄りくださ
まして、ありがとうございます！

まず、タクティクスオウガ運命の輪発売されまし
てー！本当にうれしいです！

とか言いつつまだ一度も起動できてません…

一度起動したらもう帰ってこれなさそうなので、やる
なら本腰入れて…と思ってるうちに時間がどんどん
そんな感じで運命の輪のほうはまだできてないの
ですが、オリジナル版の思い出を掘り起こしてネタ漫画
をかいてみました（裏面）

長い話も今後いろいろ書きたいなーと思っています

C79発行物について

今回のコミケはいろいろ、引っ越しなどが重なって、
思う存分の分量の漫画が書けなくて、すごく歯がゆい
思いをしました…分量的にすごく不完全燃焼です
冬が終わった感じがしない…

今から気が早くてすみませんが、夏の予定は、C78
に発行した長編の続きをがっつりいっぱい書きたい
のと、ちゃんとまとまった成人向けも早く書きたくて
仕方ないです

一般向けシリーズ本の続きをお待ちいただてる方
には、大変申し訳ございません、自分的にも書きたい
シーンばかりなので続きは必ず次のイベントに発行
いたします

成人向けはちゃんとしたのはもう1年以上出してな
いのですね、ありえない…

まず夏受からなきゃいけないのと、それ以前に、今の
形態のコミケが存続してるのかも不安ですが…とに
かく自分ができる精一杯のことをやって結果を待ち
ます

では、また夏コミなどでお会いできましたら嬉しいで
す！お気をつけてお帰りください

杏仁/と一か (took_a@msn.com)

<http://txt.tyabo.com/>



15年前、Tオウガ初プレイの思い出



あああ
回復お願いします...

うう...

苦し...

カッ



あわわわ
分かって
いますう!

上司には
逆らえ
ませーん!

キッ

こうしなければ
ウォルスタに
明日は無いッ!



助け...

あ...ヒール
お願いいたし
ます...

カッ



えッ! 待って
序盤のカボチャ頭が
抜けたら困る...!!

!?

見損なっただぜ!
あばよ!

というところで
選択肢やり直し



カチニア
俺はおまえの
こと

というかもう
それはいいんで
ヒールください...



うわ...

!?

死相...
ヴァイスの顔が
気に入らないので
またやり直し

馬鹿なことは
やめ...ッ?

こうしなければ
ウォルスタに
明日は
無いッ!



あの
姉さん...
僕はいいで

ほとんど
減ってないんで...

どんなAI
搭載してるの



一日に六回も
バルムツサを攻略するのに
もう疲れました...

その若さで良くぞ
この苦しい決断を
選択してくれた
きみこそ将来の
ウォルスタを背負って
云々々

わかってます...

27才

これもリアルネタなんですが

こうしてLルートを選びました